

{ 理学療法ジャーナル } バックナンバーと特集テーマのご案内

過去2年分のバックナンバーは当社に在庫がございますので、ご入用の際は
弊社販売・PR部 (☎ 03-3817-5650 FAX 03-3815-7804) までお申し込みください。
それ以前の号については東亜ブック (〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町5-27-11 ☎03-5947-4781
FAX 03-3923-4539 E-mail:st@toabook.com URL:http://www.toabook.com/) にお問い合わせください。



Vol.59 No.7(2025年7月号)

特集

血流と理学療法



運動療法はもとより、温熱・寒冷、圧迫、伸張、収縮などさまざまな物理刺激により血流は変化する。脳血管疾患、心血管疾患、不動、交感神経亢進などの血流不全を原因として起こるさまざまな症状が日常生活を制限することから、普段は意識されにくい、理学療法と血流は切っても切れない関係といえる。本特集では、脳血流、筋血流、微小循環、肺循環、静脈還流、循環障害など理学療法に関係する血流(循環)に焦点を絞り、その影響と理学療法の効果について解説していただく。

Vol.59 (2025年)

- No. 6 脳卒中片麻痺
—理学療法の歩みと最新の取り組み
- No. 5 機能解剖学に基づく疾患別理学療法
- No. 4 スポーツパフォーマンス改善をめざす
プロフェッショナルの視点
- No. 3 科学的介護
- No. 2 遠心性収縮を考える
- No. 1 隣接関節の運動の影響

Vol.58 (2024年)

- No. 12 “子ども”と“母”をつなぎ支える理学療法
- No. 11 Multimorbidity and Multiple Disabilities
(MMD)—多疾患重複時代がやってきた!
- No. 10 小脳 update—運動と認知
- No. 9 最適な非対称性動作を考える
- No. 8 全身持久カトレーニング
- No. 7 視覚障害を併存する
—対象者の理学療法を考える
- No. 6 足病—あしを救って機能も救うために
- No. 5 “行為”の回復のための理学療法
- No. 4 DXが理学療法にもたらす未来
- No. 3 骨盤底機能障害と運動器障害の関連
- No. 2 総合理学療法
- No. 1 Physical Activity

Vol.57 (2023年)

- No. 12 疾病・介護予防のための運動療法
- No. 11 ヴィジョン—見えるものと見えないもの
- No. 10 ACP—個人の人生史を尊重し受け入れる
- No. 9 運動器理学療法をどう捉えるか
—統合的戦略で自らの思考の枠を乗り越える

特集

不安定関節に対する理学療法

肩関節—関節唇など	田村将希
肩関節—外傷性	遊佐 隆
肘関節—野球肘	坂田 淳
手関節—三角線維軟骨複合体損傷	二村 涼
股関節—弾発股	来間弘展
膝関節—前十字靱帯損傷	森下 聖, 他
足関節—前距腓靱帯損傷	壇 順司
頸椎不安定症	谷田惣亮
腰椎圧迫骨折後	多米一矢
仙腸関節—運動器	仙腸関節
仙腸関節—婦人科・泌尿器科	三上紘史, 他
	横井悠加

Close-up

費用対効果

今なぜ費用対効果か	鈴木裕太, 他
急性期リハビリテーションにおける費用対効果	近藤千雅
地域在住高齢者の転倒予防における費用対効果	加藤剛平

連載

運動器疾患に対する超音波画像評価とエコーガイド下運動療法—EBPT に活かす!⑤

体幹—画像評価	工藤慎太郎, 他
---------	----------

車椅子・歩行補助具の選び方③

成人：歩行器・杖	榎 勇人
----------	------

薬剤と理学療法⑨

抗血栓薬	船木麻美
------	------

それ、現場で実際どうしてます?—現場で働く多様な世代の理学療法士による座談会 最終回

自己研鑽ってどうやって促しますか? それとも促せるものではないですか?	野添匡史, 他
-------------------------------------	---------

文献収集と管理⑨

実践編：PEDro	森山英樹
-----------	------

臨床実習サブノート 効果的かつ安全な起居動作へのアプローチ⑥

パーキンソン病 中等度～重度	笠原剛敏
----------------	------

*都合により内容が変更となる場合もありますのでご了承ください。

年間購読のご案内

- 1冊ずつ購入するよりお得!
- 発行後すぐに送料無料でお届けします!
- 「電子版」なら、1年分の購読料で創刊号からのバックナンバーが読み放題!

お申し込みは医学書院ウェブサイトまたは弊社販売・PR部まで

TEL 03-3817-5650 / FAX 03-3815-7804
<https://www.igaku-shoin.co.jp/journal-subscription>



2025年 年間購読料

(12冊, 税込, 送料弊社負担)

冊子版	23,958円
電子+冊子版/個人	27,258円
電子版/個人	21,912円